

一碧湖（いっぺきこ）

一碧湖は、伊豆半島東側の伊東市にある、周囲4kmほどの湖で、別名『伊豆の瞳』と呼ばれています。

湖のまわりには遊歩道が整備されており、森林浴や自然観察をしながら歩けるようになっています。その他、遊歩道脇には、一碧湖神社や与謝野鉄幹・晶子夫妻の歌碑、一碧湖に伝わる伝説の紹介などもあり、歴史や文化を楽しむこともできます。



（上：一碧湖）



（右：一碧湖神社）

一碧湖は、「大池」と「沼池」の2つで成り立っており、その形はひょうたんに似ています。



これからの季節、歩道脇には様々な植物が顔を出し、一碧湖の周りも緑豊かになります。

どんな植物に出会えるか、ゆっくりと散策してみるのはいかがでしょうか？